



学会ホームページ <http://jasce.jp>

039号(2017年7月20日)

## 目次

第14回全国大会情報  
『協同と教育』への投稿募集中  
学会ワークショップ  
今後の予定(判明分)  
<ベーシック>開催報告  
各地の研究会・勉強会  
出版情報

## 第14回全国大会情報

**発表申込期間を7月28日(金)まで延長します!!**  
**学会HPの発表申込フォームからお申し込みください。**

今年のJASCE 全国大会は、岡山大学(岡山県岡山市)で10月27日から3日間にわたり開催されます(27日はプレ大会。この日のみ、岡山県立倉敷青陵高等学校が会場です)。発表申し込みをされた皆様は発表要旨のアップロードをよろしくお願いたします。

大会情報は大会HPに掲載し、随時更新しています。

<https://jasce.jp/conf1401.php>

会員各位のご参加を心よりお待ちしております。

## 1. 大会概要

- ◇プレ大会  
10月27日(金)午後  
公開授業研究会  
(岡山県立倉敷青陵高等学校)
- ◇本大会  
10月28日(土)  
大会1日目・情報交換会  
10月29日(日)  
大会2日目  
岡山大学・N62教育学部講義棟を会場に、基調講演、研究発表・実践発表、ラウンドテーブル、ワークショップなどが開催されます。
- ◇情報交換会  
10月28日(土)の夕刻、学内で開催します。

## 2. 発表要旨原稿受付

開始日 2017年7月20日(木)  
締切日 2017年8月18日(金)

## 3. 事前参加申込と参加費入金

受付開始日 2017年7月23日(日)  
受付締切日 2017年9月29日(金)

注1:締切日に間に合わない場合は、大会当日、大会受付で参加を受け付けますが、受付時の混雑を避けるために、できるだけ事前登録と参加費の事前振込をお願いします。

注2:会員の方は事前振込をして頂くと、当日受付よりも大会参加費が安くなるように設定しています。

注3:プレ大会会場のキャパシティの関係で、プレ大会参加者数ならば

に教科・科目別の授業参観者数を把握する必要があります。プレ大会に参加される方は、必ず事前の登録をお願いします。

## 4. 大会に関する問い合わせ先

〒700-8530  
岡山県岡山市北区津島中3-1-1  
岡山大学教師教育開発センター  
TEL&FAX: 086-251-7752  
(教師教育開発部門:高旗)  
e-mail: [taikai@jasce.jp](mailto:taikai@jasce.jp)



写真右が N62 教育学部講義棟

## 『協同と教育』への投稿募集中

『協同と教育』への投稿は随時受け付けています。投稿受理から査読を経て採択が決定されるまでに通常、数ヶ月を要します。学会機関誌『協同と教育』第13号(2017年発行)に向けての積極的な投稿をお待ちしております。

# JASCE

## 学会ワークショップ今後の予定 (判明分)

### <ベーシック>

- ◇7月29日(土)~30日(日)【主催】  
会場:創価大学(八王子市)教職  
大学院棟V409教室  
講師:大場浩正
- ◇8月26日(土)~27日(日)【公認】  
会場:南山大学(名古屋市)D棟  
講師:石田裕久・長濱文与
- ◇12月9日(土)~10日(日)【主催】  
会場:中京大学(名古屋市)名古屋  
学舎 0604教室  
講師:水谷 茂

### <アドバンス>

- ◇7月29日(土)~30日(日)【主催】  
会場:創価大学(八王子市)教職  
大学院棟V309教室  
講師:久保田秀明
- ◇11月11日(土)~12日(日)【公認】  
会場:南山大学(名古屋市)D棟  
講師:石田裕久・関田一彦
- ◇12月9日(土)~10日(日)【主催】  
会場:中京大学(名古屋市)名古屋  
学舎 0605教室  
講師:未定

### <一日研修>

- ◇11月26日(日)【主催】  
会場:中京大学(名古屋市)名古屋  
学舎 0604教室  
講師:水谷 茂  
※定員になり次第、受付を終了しま  
す。お申込み方法、ならびにワー  
クショップの詳細は下記 URL をご  
覧ください。  
(<https://jasce.jp/1031workshop.php>)

## 学会ワークショップ<ベーシック>開催報告

2017年6月10日(土)~11日(日)  
場所:中京大学 名古屋キャンパス  
0号館0608教室(名古屋市)  
講師:水野正朗

今回のW.S.は募集期間が短く10名の参加(1名欠席)に止まったのですが、北は岩手県から西は鳥取県まで9府県にまたがり広域から参加がありました。人数が少ない分打ち解けるのも早く、最初のアイスブレイクから和

やかな雰囲気です。講義では話し合う場面が多く設定しており、参加者の皆さんは校種の違いを乗り越え積極的に意見交流を図り、それぞれが納得のいくまで話し合いました。笑顔がたくさん見られる交流を通して、それぞれに明日からの自分の講義等に生かせるものを得ることができたのではないかと思います。懇親会も含めて、参加した皆さんにとって大

満足の2日間だったようです。  
(水谷茂)



### 出版情報

#### ● 教師の協同を創る校内研修:チーム学校の核づくり

教師集団が協同的な集団になること、それは子どもにとって、最も重要な学びの環境条件ではないでしょうか。著者、水谷茂(元校長)が愛知県犬山市立城東小学校で試みた校内研究の実践をもとにし

た具体的な内容になっています。学校をチーム学校にしたい、教師の協同を創りたいと願う学校、先生方にお薦めです。杉江修治・水谷茂著。ナカニシヤ出版。



# JASCE

## 各地の研究会・勉強会

(北海道地域)

北海道アクティブ・ラーニング(協同と創造の授業づくり)研究会

◇夏季研究会のご案内

日時:2017年7月27日(木)13時30分~28日(金)16時

場所:ホテルライフオート札幌(札幌市中央区南10条西1丁目)

内容:1日目は分科会に分かれて、実践報告を行った後、本会会長の鹿内信善による講評があります。2日目午前は、本会顧問の石垣則昭による講演「主体的・対話的で深い学びによる授業づくり」、午後は関田一彦先生による特別講演「主体的・対話的で深い学びを創る協同学習」が行われます。内容の詳細については<http://www.al.mnw.jp/>をご覧ください。この時期、北海道は大変良い季節を迎えます。北海道在住の方のみならず、遠来のご参加もお待ちしています。

連絡先:大和田秀一(酪農学園大学 owada@rakuno.ac.jp、TEL 011-388-4777)

(東北地域)

宮城で協同学習を学ぶ会(宮城県)

◇第2回研究会報告

協同教育学会前理事の渡辺正雄先生を講師にお迎えし、第2回の「宮城で協同学習を学ぶ会」を開催しました。今回は、小中学校の教員を中心



に24名が参加し、会場(仙台駅東口のTKPビジネスセンター)には、関田一彦先生や木村春美先生もおいでいただきました。テーマは「『主体的・対話的で深い学び』実現への提言~アクティブラーニング≒協同学習の視点から~」。学習活動だけではなく普段の学校生活も含めた全教育活動で対話力を高め、人間関係づくりを行っていくことが主体的な学びにつながることを、その効果を高めるためには協同学習フレームワークが有効であることを、これまでの多くの実践と合わせてお話いただきました。参加者からは、「学校ならではの集団環境をもっといかしたい」「相手の話をノンバーバルな面からもしっかりと聴くようにさせたい」「協同学習の手法を授業に取り入れたい」など、この勉強会から考えたことを実践につなげる意欲的な意見が出されました。

(宮城で協同学習を学ぶ会  
事務局 熊谷みち)

(東京・関東地域)

協同教育カフェ in 八王子

◇7月16日に協同教育カフェ in 八王子が創価大学教育学部棟B303教室で開かれました。協同教育カフェは7人のレギュラーメンバーが個別の研究テーマを深めるクロズドカフェと、協同学習の普及を目的として、一般の方々に参加を呼びかけるオープンカフェがあります。今回のオープンカフェ



には話題提供者も含め13名が集い、実践的課題解決に知恵を出し合いました。次のオープンカフェは12月9日(土)の予定です。

連絡先:関田一彦  
(sekita@soka.ac.jp)

協同学習1日研修

◇マスターコース研修生の佐藤敬一さんが、7月8日に東京農工大学農学部多目的教室で協同学習1日研修を行いました。社会人5名、大学生8名、高校生1名の参加で、協同学習の理論と技法を、体験を通して学びました。協同学習としてのKJ法、環境教育における協同学習の事例などの紹介もありました。



(名古屋・東海地域)

Learning Design Community(静岡県)

◇第10回勉強会の報告

6月30日18時から静岡大学情報学部の狩野芳伸先生をお招きして浜松市科学館会議室で勉強会を行いました。浜松での開催は初めてです。参加者の自己紹介後、狩野先生のお話を聞きました。内容は、①「対話分析の最先端」②「未来予測」③「A.I.時代の教師の役割」④「質疑応答。人

# JASCE

工知能がすごいと言うが、人間のメタ認知能力にはまだまだ及ばない。いまは人工知能という技術を現場でどのように活用できるかを探る段階に来ていることが分かりました。

## ◇次回の予定

静岡大学教職大学院大学にお勤めでした益川弘如先生(現在は聖心女子大学文学部教育学科教授)をお訪ねします。8月21日(月)10:00より実施の予定です。



## 名古屋・協同の学びをつくる研究会

### ◇特別例会(NALS)のお知らせ

少し先になりますが、11月23日(木)午後、モンゴル国立教育大学ニヤムジャブ・ダンザン教授、モンゴル国立教育大学附属学校オユンハト・ツェンデフー教諭をはじめ、モンゴルの教育研究者4名をお招きして、モンゴルにおける授業研究をテーマにした特別例会を開催します。4月例会で紹介した知識構築型ルーブリック(主体的・対話的で深い学びの形成的評価法)をモンゴルの学校教育・大学教育に取り入れた事例検討を詳細に行う予定です。日本語通訳付です。会場は名古屋大学を予定しています。

連絡先:水野正朗(東海学園大学 [mizunokita@yahoo.co.jp](mailto:mizunokita@yahoo.co.jp))

## (大阪地域)

### 協同学習を用いた看護教育研究会

◇7月28日(金)に参加者25名で開催予定です。東京都立荏原看護専門学校校長の長峰久美子先生に、「成人看護学演習(セルフマネジメントに向けての看護)にLTDを一部用いた授業実践」と題してご発表いただきます。各看護学分野で協同学習による授業が活発に展開されており、研究会は大きな触発の場になっています。

### ◇今後の開催予定

場所:グランフロント大阪北館2階 ナレッジキャピタル The Lab アクティブスタジオ

時間:19時~21時、日程:7月28日、9月29日、11月24日、2018年1月26日、3月23日

参加申し込み先:緒方巧(梅花女子大学 [t-ogata@baika.ac.jp](mailto:t-ogata@baika.ac.jp))

## (岡山・中国方面)

### 協同学習研究会

### ◇7月研究会の報告

第1回研究会を7月15日(土)に45名の方の参加を得て開催しました。発表者は、岡山県立烏城高等学校の居上真也先生(理科)、教材/単元名は「しょう油に含まれる食塩を取り出す/物質の性質と分離」、見どころ(目標)は「よりよい学習集団を形成するための工夫」でした。様々に困難を抱える定時制高校の生徒たちから、課題に対する学習意欲をひきだし、ひとりひとりを「学習する主体」に変貌させる、とても丁寧な授業が実現していました。居上先生は新採3年目のフレッシュマンです。参加者の誰もが多くの学びを得ることができました。

### ◇今後の開催予定

平成29年度の今後の開催日程は、第2回:9月2日、第3回:12月2日、第4回:平成30年3月3日、いずれも土曜日の午後2時~5時30分、岡山大学教師教育開発センター東山プラントで開催します。第2回は米子市立東山中学校の中村祐介先生(数学)、第3回は倉敷市立味野中学校教頭の赤崎哲也先生(授業改革推進リーダー)にご発表頂くことになっています。第4回以降で発表のご希望をおもちの方は高旗までお知らせください。なお、上記の定例の4回の他、随時「EXTRA」を開催予定です。

連絡先:高旗浩志  
(岡山大学教師教育開発センター [takahata@okayama-u.ac.jp](mailto:takahata@okayama-u.ac.jp))

## (福岡・九州方面)

### 授業づくり研究会

### ◇協同教育フェスタ

7月22日(土)午前10時~午後5時「第5回、協同教育フェスタ」を開催します。2つの研究報告が柱になります。長田敬五先生(日本歯科大学)「LTD based PBL 一実践のポイントと効果」、牧野典子先生(中部大学)「協同学習を基盤とした避難所運営ゲーム(HUG)でめざす大学生の地域防災・減災意識の育成」。会場は久留米大学御井キャンパス、ミーティングルーム3です。

### ◇今後の日程

授業づくり研究会の今後の日程は調整中です。決定し次第、お知らせいたします。参加申し込みは協同教育研究所「結風」のHPから願います(<http://yuikaji.me/wiki.cgi>)。

連絡先:安永悟  
([yasunaga\\_satoru@kurume-u.ac.jp](mailto:yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp))